

ねこ活の輪 READYFOR 継続寄付シンデレラサポーター様

福岡県	福岡市	M・M様
岩手県	宮古市	S・I様
静岡県	静岡市	Y・K様
北海道	札幌市	S・S様
奈良県	大和高田市	R・O様
神奈川県	横須賀市	Y・A様
熊本県	熊本市	J・H様
静岡県	駿東郡	M・K様
東京都	三鷹市	T・H様
宮城県	利府町	K・I様
千葉県	我孫子市	C・M様
神奈川県	鎌倉市	M・S様
長野県	安曇野市	E・H様
東京都	世田谷区	Y・N様
千葉県	市原市	H・I様
東京都	品川区	M・K様
東京都	港区	N・M様
埼玉県	草加市	H・U様
宮城県	岩沼市	N・E様
東京都	新宿区	M・F様
東京都	新宿区	S・W様
宮城県	白石市	A・S様
大阪府	枚方市	Y・F様
山形県	酒田市	H・K様
茨城県	笠間市	C・M様
宮城県	白石市	C・H様
宮城県	白石市	A・S様
岩手県	一関市	E・U様
宮城県	白石市	N・K様
宮城県	白石市	N・H様
宮城県	刈田郡	M・K様
宮城県	仙台市	Y・H様
山口県	下関市	H・T様
宮城県	柴田郡	M・K様
宮城県	柴田郡	A・N様
東京都	八王子市	N・S様
東京都	八王子市	H・S様
宮城県	仙台市	T・O様
宮城県	仙台市	R・S様
神奈川県	横浜市	H・T様
東京都	豊島区	N・Y様

お名前は、イニシャル表示で順不同とさせていただきます。

READYFOR 継続寄付サポーター様いつもありがとうございます。

今月もお一人のサポーター様がねこ活の活動にご賛同いただきました。

ありがとうございます。

今月もご支援全て医療費に充てさせていただきました。

ありがとうございます。

今月も医療費がたくさんかかってしまいましたがサポーター様他心あるご支援者さまのおかげで何とか乗り越えることが出来ましたこと心より感謝申し上げます。

今月は単発の助成金もありましたが依然綱渡りの活動となっています。

今月風君の下痢の原因を解明するべく大掛かりな検査をいたしましたはまだ状態が分かっただけで治療手術はこれからになります。

まだ治療費が大幅にかかる事を想定すると正直な所資金に不安を感じています。

また11月初旬には保健所より下半身不随の子を迎える予定になっています。

大体の治療や検査については把握はしていますがやはり子猫の保護とは違い簡単ではありません。

とはいえ誰も助けられないハードルの高い傷病猫こそ助けなければならない対象と考えています。

どんな子も幸せに…

変わらず助けっていきますので末永い応援よろしくお願いたします

ですがどんな子も幸せに繋ぎたい。

治療しなければ新しい飼い主様につなげられないので頑張らなければなりません。

なかなか厳しいですが皆様のお力をいただいて頑張っていきます。

今後とも末永い応援よろしくお願いたします。

ねこ活の輪 R5～10 月度～ご寄附、物資ご支援者様

宮城県		M・S 様	猫砂たくさん、つめとぎ
宮城県	仙台市	K・O 様	円支援 (PayPay)
宮城県	白石市	N・H 様	ご寄附
宮城県	岩沼市	K・A 様	ゴミ袋、その他
宮城県	刈田郡	M・K 様	フード類、猫砂
宮城県	仙台市	M・T 様	ご寄附、フード
宮城県	名取市	Y・S 様	フード類
宮城県	刈田郡	M・K 様	サブリ、猫砂
広島県	呉市	K・C 様	フード類たくさん、おやつ
東京都		Sh様	猫砂
岩手県	宮古市	M・Y様	ご寄附
岩手県	一関市	E・T様	フード類たくさん
富山県	射水市	N・K 様	ご寄附
愛知県	名古屋市	S・K 様	ご寄附、おむつ
		匿名様	フード、猫砂
埼玉県	吉川市	T・O様	ゲージ

物価も高騰し厳しい状況の中変わらず 10 月もご寄附ご支援していただけたこと大変感謝しています。

治療が必要な猫達が集まるねこ活。

ご寄附やご支援がなければ既に破綻してしまうような厳しい活動が何とかやれていることは本当に皆様のお力のお陰といつも感謝しかありません。

保護猫活動と同様ですがご支援して下さる皆様の猫を助けたいというお気持ちが継続されて、ねこ活にご支援、ご寄附をして下さることに感謝しています。

猫を助けたいと一時的な気持ちではご支援、ご寄附も続けられないこと、皆様のお気持ちが強くなければ果たせないことと思っています。

ありがとうございます。

収支報告をみてお分かりのように医療費がとても厳しい状態です。

今月は単発の助成金もあり助けられましたが一時的なものです。

10月は何の大掛かりな検査にて状態がようやく把握できましたが、治療、手術などはこれからで正直不安な気持ちでいっぱいです。

また要請から大分待たせている下半身不随の猫を迎える予定です。

無理は禁物なのは重々承知なのですが下半身不随の今、譲渡できない猫として愛護センターに送還されることはただ殺処分を待つことになること。ただちに迎えなければという気持ちからになります。どんな命も諦めない。逃げられない子を救わなければならない。と思っています。

活動は更に厳しくなるかもしれませんが皆様のお力で命を救うサポートをしていただけたらと思います。

今月もありがとうございました。

ボランティアねこ活